



祝敬老

平成29年度国見町敬老会が9月16日、町内3会場で開催されました。

敬老会には75歳以上の方が招待され、今年度町内で対象者は1,834人でした。各会場では太田久雄国見町長らが「戦後の激動期を乗り越え、今の国見町があるのはみなさんのご尽力の賜物。心から敬意と感謝を申し上げます」とあいさつした後、各種表彰や記念品の贈呈が行われました。式典終了後はアトラクションが行われ、出席者は、各会場のステージで繰り広げられた歌や踊りなどを楽しみました。

国見町長寿番付（敬称略）

氏名	【男性】	年齢	氏名	【女性】	年齢
遠藤 忠七	92	吉田 シゲ	96		
高橋 正明	92	千葉 トリヨ	96		
佐野 今朝吉	92	齋藤 ハツ	96		
佐藤 伸夫	92	山本 テル	96		
松浦 久一	92	佐久間 イネ	97		
佐藤 信雄	92	天野 フミ	97		
鈴木 直衛	92	大庭 チヨノ	97		
吉田 常作	92	大橋 タケ	97		
安彦 勇吉	93	鈴木 カン	97		
伊藤 正	93	赤井 畑フテ	97		
黒田 武次	93	八巻 チエ	97		
吉田 福治	93	徳江 キヨ	97		
佐藤 徳市	93	佐野 シン	97		
千葉 金八	93	石川 カツ	98		
加藤 新	93	瀬戸 カツ	99		
瀬戸 定良	93	鈴木 あき	100		
斎藤 清	93	八島 ヒデ	100		
平館 吉巳	93	高橋 藤吉	91		
引地 孝	94	安藤 政治	91		
菊地 善吾	94	奥村 源四郎	91		
鈴木 幸雄	94	南 今朝雄	91		
渡邊 七郎	94	佐藤 源二	91		
中村 一郎	94	桜澤 正	91		
熊坂 一好	94	松浦 俊高	91		
鈴木 三好	95	佐藤 俊雄	91		
齋藤 實	95	松田 武男	91		
佐藤 順之助	95	齋藤 金二	91		
佐藤 徳一郎	95	長谷川 泰造	91		
阿部 榮作	96	赤坂 正義	91		
高橋 勝男	96	阿部 三義	91		
岡野 喜吉	97	松浦 成雄	91		
岡田 忠次	99	遠藤 勝男	91		
岡本 眞策	99	横山 市郎	92		
佐藤 充作	100	八巻 衛	92		
		齋藤 ヤス			
		吉田 サダ			
		佐藤 トヨ子			
		高原 キクヨ			
		菊池 マサヨ			
		鈴木 ノブ			
		岡田 デン			
		佐藤 ムメ			
		蓬田 三四			
		滝川 ふみ子			
		浅野 タツ			
		佐久間 シガ			
		高橋 ハツエ			
		松浦 ツルノ			
		松浦 ヒロセ			
		後藤 トミ			
		三木 ヨシ			
		安藤 ミツイ			
		薄 トメ			
		佐久間 文字			
		武田 トノ			
		高橋 マツエ			
		菊池 マツヨ			
		大野 テツイ			
		村上 ハル			
		富野 マスミ			
		高橋 ツヨノ			
		瀬戸 くにの			
		松浦 セツ			
		佐藤 ハツ			
		紺野 トミ子			
		吉田 トミ			
		渡邊 アイ子			
		神林 ハルコ			
		佐藤 シゲ			
		佐藤 ヨシ			
		大波 キミ			
		佐久間 ヨネ			
		穴戸 光子			
		八巻 サダ			
		樋口 ナラ			
		高鶴 キイ			
		齊藤 ミツヨ			
		渋谷 キン			
		渡邊 喜美子			
		谷口 千代子			
		東海林 正子			
		蓬田 ナミ子			
		若林 三三子			
		大石 世久子			
		佐藤 ノブ			
		石黒 アイ子			
		松浦 信			
		松浦 ツナ			
		佐藤 チヨ			
		遠藤 トミ子			
		安孫子 テル			
		徳江 のぶ			
		後藤 フキ			
		佐久間 マサコ			
		村上 艶子			
		渋谷 十四子			
		高橋 ハナヨ			
		松浦 ツル			
		渋谷 キエコ			
		吉川 ミツ子			
		後藤 アサヲ			
		霜山 イチ			
		倉田 トキ			
		八巻 キヨ			
		松浦 トキ子			
		佐久間 浅			
		桜澤 アイ			
		一條 アイ			
		高橋 ツキ			
		羽根 きい			
		蓬田 サキ			
		山田 サダ			
		安彦 フサ			
		早田 捷			
		高橋 シモ			
		小賀坂 スミ			
		寺島 ヒロノ			
		高橋 トキ			
		関口 トシ			
		本田 キミイ			
		中野 キクエ			
		小柴 ちよの			
		石塚 キミヨ			
		中村 ハツエ			
		石川 テル			
		三木 サヨ			
		八巻 喜久代			
		鈴木 ヤイ			
		高橋 サタエ			
		佐藤 コン			
		八巻 チヨ			
		吉田 ムメ			
		武田 キミエ			
		大内 ハル			
		佐久間 とく子			
		齋藤 ヨシ子			
		大和 シゲ			
		佐野 ハル			
		齋藤 けさを			
		佐藤 ツル			
		大内 敏江			
		高野 テル			
		齋藤 ちや子			
		遠藤 キヨ子			
		鈴木 クニ			
		阿部 フミコ			

※9月15日現在
※国見の里入所者を除いています。

「まち」で気になることを町長と懇談

「町長と対話の日」開催

くにみの日プレ事業「町長と対話の日」が8月26日、観月台文化センターで開かれ、町長による町政運営についての説明に続き、町内会長や農業関係者など各種団体の代表が町長と直接懇談をしました。

懇談で出された意見など主な内容をお知らせします。

【参加団体】

町内会長連絡協議会、農業委員会、消防団、民生児童委員協議会、健康推進委員協議会、生活環境推進協議会、体育協会、文化団体連絡協議会、商工会、婦人会連絡協議会

●鳥獣被害が深刻な状況。1年かけて作付けした農作物が台無しになり、生産意欲も減退するので、更なる対策をお願いしたい。

↓鳥獣被害対策については町だけでは限界があり、広域的な対応も必要となるので、国・県に対して対策や支援を要望しているところです。

●人口減少、後継者不足などに対応するためにも、若者が定着する取り組みが必要でないか。

↓町では平成28年度からヤングカレッジ事業を展開し、今年度も「若者が考えたくニズ・バー」などの取り組みを行っています。中学を卒業すると町との関係が希薄になってしまう現状があるため、今後も若者の

興味・関心に訴える事業を続けていきます。

●少子化問題を打開するには、藤田病院に産婦人科を常設するのが一番でないか。

↓伊達市や桑折町とも相談が必要ですが、産婦人科があればよいと考えています。実際には産婦人科医が少なく難しい状況であり、福島県立医大との連携も行いながら、しっかりと対応していきます。

●高齢者の移動手段として、まちなかタクシーは重要。利用者への助成などができないか。

↓運行主体の商工会より、利用者の減少等に伴い今後の運営が困難との申し出があり、現在、町では今後の

あり方について検討しています。

●道の駅の品物やレストランで使用する食材について、地産地消の意義においても国見産であるべき。国見を印象づけるだけでなく、地域の活性化にもなる。国見の食を最大限に活用し、伝える時機なのではないか。

↓国見産を最大限に使い、地産地消でやっていくということはそのとおりです。一方で、国見産のものだけでは道の駅の運営はできないため、地産地消を前提にしながら、周りからも助けをもらおうという二面性をしっかりとやっていくことで道の駅が前に進むことができます。

●国道4号日渡交差点（道の駅南側）福島方面からの右折レーンについて滞留車が多く、信号が赤になってから突っ込むケースがあり危険である。

↓右折専用信号（矢印式信

●夏休み期間が過ぎると、子どもの自殺者が増えると言われている。国見町は大丈夫か。

↓コミュニティスクールなど連携して対応します。学校、家庭、地域の三者が連携していくことが重要と考えています。

●文連各サークルの高齢化が進み、サークルの維持が難しい団体も出ている。活性化を進めることにより、新たなグループを作ることができると考える。

↓公民館事業など、各種講座を通して新たなグループ作りを進めていきます。

